

元気

No.59 通算No.73 2021年7月

NPO東京高齢者就労福祉事業団 発行

発行責任者 安藤 忠

編集責任者 藤田 誠

連絡先 新宿区中落合3-18-3電話3951-7336



コロナ禍の

熱中症対策

マスク着用が日常になった今、熱中症の増加が懸念されています。マスク装着時は顔の温度を上げ、口の渴きが感じられなくなる為水分補給を忘れがちです。激しい運動の場合10分から20分に一度、定期的に200cc程度の水分補給が必要と言われています。

上水分補給が必要で、喉が乾かなくとも定期的に水分補給と塩飴などで塩分補給しましょう。水分だけでなく目のない涼しい木陰でマスクを取り休憩を取って体温を下げるようにしましょう。

熱中症で救急隊員到着時に38%はマスクをしています。身を守る行動をお願いします。さらに帰宅後は扇風機やクーラーを使用し体温を下げる必要があります。高齢者は自宅で熱中症になる場合が多いとのこと意識して行動してください。

理事 藤田 誠

万が一倒れた時に

深川事業所では、救急車で搬送された時のために、左のケースの中に身分を証明する「健康保険証や運転免許証」のコピー「お薬手帳にある薬」のコピー、「血液型を書いた紙」を入れて作業しています。



大事なお知らせ

事務局からお注意！
知らせてます。正会員で70歳以上の東京都民の方、通勤経路にバスや都営電鉄をご利用の方はシルバーパスを使用するようにお願いします。代金は事業団がお支払いします。ご自身で購入後コピー提出のうえ請求願います。詳しくは現場責任者までご確認ください。



四季彩々

激しい都議会議員選挙が終わってホット一息！でも秋には衆院選、国政選挙が待ち受けている。民主主義は戦い続けることに意味がある▼15議席を獲得した立民の安住氏、記者団に「共産との一本化が成功した」と語り国民民主4人全員落選を踏まえ「リアルパワーは何なのか冷静に見なければ！」と共産との協力を否定してきた「国民」や連合東京に苦言を述べ、連合には、「政権選択選挙」として次期衆院選でも共産と協力を呼びかけ「与党なのか野党なのか曖昧だと埋没する」とクギを刺したという。労働組合など、国民共同と野党連合で新しい国づくりを！▼こんな時、恐怖のコロナ禍は広がるばかり。それなのに政府も都も中止・延期の声を無視し、オリパラは強行する▼東日本大震災より2年、復興を内外に示すと言う大義を掲げたオリパラもいつの間にか人類が感染症を初めて克服した証に変わったが、世界では4百万人が亡くなり日本でもいまだ東京・沖縄で緊急事態宣言が発令されている。戦時中に負けているのに勝った勝ったと言って国民をだましていたのを思い出す。

第16回NPO法人 東京高齢者就労福祉 事業団定期総会



演台は安藤忠理事長とその後ろに座っている各理事のみなさん

第16回NPO法人東京高齢者就労福祉事業団総会が6月20日全国教育文化会館にて開催されました。今回は、コロナ禍での開催のために、少人数、短時間、来賓も呼ばずに行いました。いろいろな課題が議論され、意見も寄せられました。役員改選も行い、よりよい高齢者事業団にするために全員の英知を出しましょう。

安全第一で事故ゼロの事業団をめざして行こう！

理事長 安藤 忠

すべての会員のみなさん日頃のご奮闘ごころうさまで。

私たちをとりまく情勢について、2020年「新型コロナウイルス感染症」が急速に日本と世界に広がり、経済だけでなく医療崩壊寸前となっています。

菅内閣はコロナ感染が第3波、第4波を迎えてもワクチン接種、大規模なPCR検査、休業に伴う補償の抜本的対策が必要ですが、それを自治体・



総会代議員のみなさん



民間任せにして感染対策は後手、後手になっています。

そして、コロナ禍にもかかわらず、公立・公的病院の統廃合、後期高齢者の医療費2割負担など社会保障及び医療・介護制度の改悪を進めています。

いま、4回目の「緊急事態宣言」を発し、延長しても医療体制は危機的状況です。しかし、菅内閣は「五輪・パラ大会」を強行しようとしています。直ちに中止しコロナ対策に集中すべきです。

菅首相は、前政権を引

き継ぎ「憲法9条」を改憲し、「戦争できる国」をめざしています、私たちは絶対に認めるわけには行きません。

私たち高齢者の生活は、年金の削減、医療、介護などの社会保障の改悪により厳しくなっています。

「高齢者事業団」の新年度の仕事では、昨年まで行ってきた仕事は、ほぼ確保してきましたが、残念ながら墨田区の仕事は取れませんでした。

新年度の仕事確保のためにご奮闘いただきました関係者皆さんに厚く御礼申し上げます。

今後、私たち高齢者の仕事を確保していくために「高齢者雇用安定法5条、36条」や「地方自治法施行令の改正」、「生活困窮者自立支援法」などを生かして、建交労、事業団・高齢者部会と共に、国や地方自治体へねばり強く要請行動を強化して行きたいと思えます。



事業団で働く 職場紹介

今回は武蔵野市です

武蔵野市の道路清掃は、年間210日程作業を行い二千百万円前後の売り上げをしています。

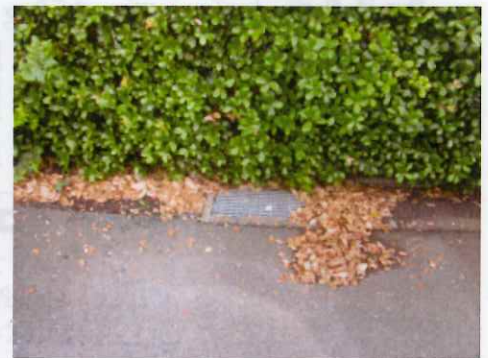
武蔵野市の市道清掃は、夜間実施される機械清掃と私たち事業団の人力清掃とで行っています。

車道・歩道それに公園周辺道路での清掃や除草作業をしていると「綺麗にしてくれて有難う」と声をかけてくれます。

でも冠水・浸水を防ぐため、雨水を雨水樹にスリーブに流すための作業などはあまり分かりません。美観だけでなく都市防災のために雨水マス班と連携を取りながらこまめな清掃を心がけています。

台風・大雨前後の臨時作業などが心配ですが、このところ冬の積雪や氷が少なく助かっています。市民からの要請には直ぐ飛んで行きますが、嘔吐物の処理も時々あります。

作業は「掃きと取り」5人の移動作業でチームワークが大切です。自転車・歩行者・車が行き交う中なので「安全作業」が一番の課題です。道路清掃最長老の関本佳秀さん「落ち葉掃き 振り向き見れば 元のまま」と作業風景の感想を述べています。



左上：市内全域を移動します

右上：雨水ますに集まる落葉



左下：玉川上水場遊歩道

右下：作業後の回収作業



簡単レシピ° 味噌漬けクリームチーズ

味噌に漬けこ込んだクリームチーズは旨味が増えて、おつまみにぴったりのおいしさ



材料(作りやすい量1回分)

クリームチーズ	150 g
味噌	200 g
みりん	大さじ3

作り方

1 保存容器などに味噌とみりんを入れ、混ぜ合わせる。



2 クリームチーズを1cm角に切って(1)に加え、味噌にかぶせるようにして漬ける。



3 半日～1日漬け込む



このレシピのポイント・コツ

クリームチーズを漬け込むときは崩れないように味噌をそっとかぶせて。取り出すときも崩れないように気を付けてくださいね。



前号の写真：正解は遠藤浩さん(世田谷)でした

この人は誰でしょう

退会
足立 西野 正
三多摩 笠原 明
板橋 川合 秀雄
新宿 菅 瀧正

入会
江東 赤羽目 寛
鷹 関根 清
三鷹 モハンマド・ノル・フダ

定年
新宿 松本 節子
江東 内山 勉
江東 糸川 かずこ

ご逝去
江東 小泉 輝雄
武蔵野 元山 光三
新宿 三浦 新一
足立 黒木 鈴夫
三鷹 田中 貴樹